

平成29年度事務事業評価シート(28年度実績)

◎基本情報

事務事業名		「頑張れ！ヴォルティス」なると観光ブランド化・ホームタウン連携事業		担当部署	経済建設部 ヴォルティス支援室	
総合計画体系				根拠法令計画など	なし	
基本政策(大項目)	1	うきうき活力と魅力あふれるまちづくり		事業期間	開始	平成 18 年度
政策(中項目)	2	伝えたい 魅力あふれるまち なると			終期	未定
(小項目)		観光				
施策	1	観光・交流のまちづくり				
基本事業	4	にぎわいと交流の創出				

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 徳島ヴォルティスや市民を中心とするヴォルティスサポーター、アウェイサポーター、観光客						
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	徳島ヴォルティスやホームタウン協議会加盟市町と連携し、イベント出展やPR事業を行い、鳴門市民のみならず対戦チームのサポーターなど、他県から観光客が訪れることで新たな地域間交流の創出を目指す。						
事業計画	28年度に何を計画していたか	①県内外におけるキッチンカー「行きたくなるとGO！！」を活用したPRの実施 ②ホームゲームイベント等によるにぎわいの創出 ③徳島ヴォルティスと連携した高齢者健康教室の開催 ④アウェイでの観光PRほか、さまざまな機会を通じての周知・広報活動						
成果目標	事業目標の達成度合	指標名	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
		ホームゲーム平均観客数	4,000	4,400	4,800	5,200	5,600	人

◎実施結果(DO)

事業実施内容	28年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	ホームゲームの開催時に合わせて、市公式ウェブサイトへの試合のみどころ等の掲載やツイッターへの掲載など、市民に積極的に来場を促した。市民デーではキッチンカーを利用して鳴ちゆるうどんを販売したほか、なると金時の焼き芋試食など、鳴門の特色を生かしたイベントを開催した。 また、地域間交流を図るために、アウェイのセレッソ大阪戦では鳴門わかめの無料配布、愛媛FC戦では観光パンフレットの配布を行い、鳴門市の魅力を発信した。 さらに、市民の身近にプロスポーツがあることを感じてもらうために、徳島ヴォルティスと連携して高齢者向けの健康教室を開催した。					
事業実施手法		<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他					
	指標名	27年度実績	28年度実績	29年度目標	30年度目標	31年度目標	単位
活動指標	1 市民の機運醸成を図るイベント	6	8	5	5	5	回
	2 アウェイゲームでの観光PR	4	2	2	2	2	回
成果指標	ホームゲーム平均観客数	5,019	4,565	—	—	—	人
	目標達成率(実績/目標)		103.8	—	—	—	%
今年度の進捗状況		計画どおり		事業全体の進捗状況		計画どおり	

(千円)

財源内訳	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
	平成28年度	当初予算額	0	0	0	0	1,800	1,800
		補正予算額	0	0	0	0	248	248
		繰越予算額	0	0	0	0	0	0
		全体予算額	0	0	0	0	2,048	2,048
		決算額	0	0	0	0	1,222	1,222
		繰越額	0	0	0	0	0	0
	人件費		正規職員(7,133千円/人)	臨時職員(2,043千円/人)	総人件費		総事業費	
		1.0	0.0	7,133	8,355			

【鳴門市行政評価】

【事務事業名:「頑張れ！ヴォルティス」なると観光ブランド化・ホームタウン連携事業】

事業費推移	年度	27年度決算	28年度決算	29年度	30年度	31年度
	事業費	1,065	1,222	2,313	1,800	1,800
	うち一般財源	238	1,222	313	1,800	1,800
	人件費	6,859	7,133	7,133	7,133	7,133
	総事業費	7,924	8,355	9,446	8,933	8,933

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	B:概ね有効性があった		県外での観光PRなどにより、観光客誘致には有効であった。また、健康教室を通じて徳島ヴォルティスに興味を持っていただくなど、身近な交流から集客をPRすることができた。
	効率性	B:概ね効率的だった		さまざまな事業を円滑に進めるため、クラブと連携しながら取り組んだ。
②成果に対する評価	指標名	ホームゲーム平均観客数		継続的に事業を実施し、ホームゲーム平均観客数を増加させるとともに、「プロスポーツのあるまち鳴門」を浸透させていく必要がある。
	目標	4,400	人	
	実績	4,565	人	
	評価	A:目標を達成できた		
③総合的な評価		A		目標を達成することができたことから、A評価とする。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	J1昇格を目標に戦いながらも、昇格争いに絡めていない状況が続いている。チームの強さ・カテゴリーがにぎわいに影響する面は大きい、J1昇格時の余韻に頼るのではなく、地道な周知・啓発活動を続けて集客数の底上げを図る必要がある。市民デー・県民デー・四国ダービー等のイベントの活用や健康教室を継続して、プロスポーツを市民に身近なものとして認識してもらおう。また、市民参加型のイベントを企画し、市民が一体となって応援できるような気運を醸成する必要となる。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	H29年度	継続して市民デー・県民デー・四国ダービー等のイベントの活用や健康教室を実施、また、市民参加型のイベント企画し、プロスポーツを市民に身近なものとして認識してもらい、応援気運の醸成を図る。併せて観光PR等を実施し、来場者数の増加やにぎわいの創出に努める。			
	H30年度	平成29年度の反省点を踏まえて、事業の見直し・検討を図る。			